令和５年度（２０２３年度）　学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工　業	科目	製図	単位数	２	学年	２	科	電子機械科

１　科目の目標

製図に関する日本工業規格の基礎的な知識と技術を習得させ、製作図・設計図などを正しく読み、図面を構成し作成する能力と態度を育てる。

２　使用教科書・副教材

機械製図（実教出版）・基礎製図練習ノート

３　学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	４月 ５月 ６月 ７月	＜製図の基礎＞ 基礎製図検定に関連する内容を取り扱う。 ・投影図 ・等角図 ・断面図 ・補助投影図	考査は行わない	２０
二学期	８月 ９月 １０月 １１月	・展開図 基礎製図検定 ＜製作図＞ 図面の様式 基礎的図形の書き方 立体的な図示法	考査は行わない	２８
三学期	１２月 １月 ２月 ３月	製作図 ・寸法記入法 ・公差と表面性状	考査は行わない	２２

４　評価の方法（評定は学習の成果と観点別評価の総合的な判断により定める）

学習評価	学習の成果	学習内容の説明や発問において、対話形式を大切に進める。	
		課題プリントの提出と添削指導による学習成果を評価する。	
		提出図面に対する取り組む姿勢や理解度、完成度を総合的に評価する。	
	観点別評価	観点(1)：知識・技能を評価する。	観点別評価の内容は、別紙：「評価の観点の趣旨」Ｄ４による。
		観点(2)：思考・判断・表現を評価する。	
		観点(3)：主体的に学習に取り組む態度を評価する	

５　学習にあたっての注意とアドバイス

- 時間厳守、取り組む姿勢、期限厳守
- 仕上がりの速さ・きれいさ・正確さを心がける。